

学校評価（中期経営目標及び短期経営目標）

	中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方策	評価項目
確かな学力の定着	確かな学力を身に付け、主体的に学ぶ児童の育成	基礎・基本の力、活用力の定着	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすい授業、個に応じた指導により、基礎・基本の力を確実に身に付ける。 ・ICT等の活用により、思考を深め表現するとともに、学びを整理・蓄積する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童アンケート「授業が分かる」85%以上 ・単元末テスト（国算理）「思考力・判断力・表現力」における基準（70%）以上の児童の割合 80%以上
		主体的な学び	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が疑問や気付きをもち、解決する学習を仕組む。 ・児童自ら考えて取り組む学習（個別最適な学び・協働的な学び）をファシリテートする。 ・主体的な学びを支える図書を活用を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員アンケート「見方・考え方を働かせた授業の実施」85%以上 ・児童アンケート「解決方法を考えながら学習を進める」85%以上 ・図書館利用率 70%以上
豊かな心の育成	自他を尊重し、豊かな感性と社会性を身に付けた児童の育成	ひと・もの・こととつながる心の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・読書習慣を身に付け、豊かな感性（知識力・想像力・集中力・語彙力）を育む。 ・教育活動全般において、人とつながる心を育む。 ・新コアカリキュラムを意図的計画的に実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読書目標冊数（低：月8冊、高：月4冊）を達成した児童の割合 80%以上 ・児童アンケート「自分や友達のことを大切にしている」80%以上
		人権意識、自己有用感の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちのよい挨拶をする。 ・縦割り班活動、委員会活動、学級活動等で他者と協働して取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童アンケート「レベル3（相手の目を見て）の挨拶ができた」85%以上 ・児童アンケート「学級や学校の役に立っている」80%以上
健やかな体の育成	基本的な生活習慣を身に付け、健康でたくましく生きる児童の育成	基礎体力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・体育科の授業、委員会等の児童の主体的な取組により、体力づくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員アンケート「体育科の授業、委員会、体育的行事の充実」90%以上
		基本的な生活習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアの使用の仕方を自ら管理し、健康な生活を送る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童・保護者アンケート「家でのメディアルールが守れている」80%以上 ・保護者アンケート「我が子の使用実態を把握している」80%以上
信頼される学校	保小中高の連携を進め、保護者、地域から信頼される学校	家庭・地域と連携・協働した教育活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育を基盤とし、地域・保護者と連携・協働して教育活動を推進する。 ・学校運営協議会の意見を学校運営に生かす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケート「教育活動に関する肯定的評価」80%以上 ・総合質問紙調査（表現力、協働性、主体性）平均以上
		働き方改革の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・業務改善の推進、職員のタイムマネジメント力の向上を図る。 ・教育DX（指導方法の改革・業務改善）を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の超過勤務 月45時間以内 100%以上 ・働きがいを感じる教職員 85%以上